



「高度な外国語運用能力」「幅広い知識と柔軟な判断力」を持った「行動する国際人」を養成します。

KOBE CITY UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

TOPIC  
1

### 外国語学の拠点としての役割

公立大学法人神戸市外国語大学は、日本を代表する国際港湾都市神戸にあり、高い語学力と幅広い教養を持つ人材を育成する大学として、重要な役割を果たしています。

また、全国で2校しかない国公立の外国語大学であり、西日本における外国語学の拠点の一つとなっています。

TOPIC  
2

### 東京外国語大学との協定締結

国公立の外国語大学という共通する特色を持つ「東京外国語大学」と、教育と研究の両面にわたって広く連携を図り、双方の学術研究の成果を共有するとともにその成果を社会に還元するため、「教育・研究交流協定」を締結し講演会や合同セミナーなどを開催しています。

TOPIC  
3

### 推薦入試の全国枠導入

推薦入試「全国枠」では、高等学校の成績や英検準一級、TOEIC®640点以上、GTEC for STUDENTS720点以上などの資格要件を満たせば、全国のどの高等学校（神戸市も含む）からも受験が可能です。

国際社会へと進出する企業が増加する中、神戸市外国語大学は「高い語学力」と「豊かな国際感覚」を身につけたい全国の高校生に門戸を広げています。

TOPIC  
4

### 質の高い語学教育

現在のカリキュラムは、専攻語学では、会話や発音の授業を中心に、外国人教員が担当する授業の少人数化を行っています。また、専攻の語学だけでなく、兼修の語学も一定程度学ぶことを義務づけ、高いレベルでの複数言語を身につけることを目指しています。

TOPIC  
5

### 国際コミュニケーションコース(ICC)

国際社会におけるさまざまなコミュニケーションの現場を念頭に置きながら、英語運用能力を強化する「国際コミュニケーションコース」では、国際業務コーディネータや、会議通訳者、翻訳者のようなスペシャリストなどへとつながる人材育成を行っています。このコースは希望者選抜制で、ほとんどの授業が英語のみで行われるなど、実践的で高度な授業内容となっています。

また、2012年度からは、学部から修士課程まで一貫したカリキュラムを実現するため、修士課程英語学専攻に通訳翻訳学領域が設置されました。



TOPIC  
6

### 5大学、1高専との大学連携

神戸研究学園都市では、近隣の5大学・1高専と「大学相互の交流」「高校・大学の連携」「大学と地域との交流及び地域コミュニティの育成」を目的とした神戸研究学園都市大学交流推進協議会を設置し、大学間での単位互換授業をはじめ、大学共同利用施設(ユニティ:UNITY)を展開するなど、加盟大学の学生間の交流をサポートしています。

単位互換授業では、経済や流通、デザインに関する講義など、それぞれの大学の特徴を生かした異なる専門分野について詳しく学ぶことができ、受講生からも好評を得ています。

TOPIC  
7

### 留学の推進

神戸市外国語大学では、イースタン・ワシントン大学(アメリカ)、復旦大学(中国)、ラリオハ大学(スペイン)など、世界の25校(2012年4月現在)と交流協定を締結しています。2011年度は93人の学生がこれらの協定校へ派遣留学し、また、休学しての留学を合わせると261人の学生が海外留学をしています。

夏季・春季の長期休暇を利用したUCLAエクステンション(アメリカ)、国立通信教育大学(スペイン)、アメリカ・インスティテュート(オーストリア)、モスクワ大学(ロシア)、北京語言大学(中国)への留学が可能です。また、留学対策として、本学学生対象に無料のTOEFL iBT / IELTS対策講座も開講しています。

TOPIC  
8

### 高い就職内定率を維持

国際社会へと進出する企業が増加する中、本学で「高い語学力」と「豊かな国際感覚」を培った学生は、大手企業や教職など幅広い分野へ就職し、各業界より高い評価を得ています。

新卒有効求人倍率が低水準にとどまる中、本学は比較的高い就職内定率(2012年3月卒業生97.1%)を維持するなど進路状況は良好な水準を保っています。

TOPIC  
9

### 就職を支援するネットワーク

キャリアサポートセンターでは、専門の相談員を配置し、個人相談をはじめ、就職活動のためのキャリアデザイン、ガイダンス、セミナーなどを行っていますが、小規模大学ならではの利点を生かし、学生同士での就職活動に関する情報交換なども盛んに行われています。就職内定した4年生とこれから就職活動を行う3年生による就職座談会や、自治会主催による就職活動におけるアドバイスを行う会など、学生同士のサポートも充実しています。

TOPIC  
10

### TOEIC®受験の支援

グローバル化の進展を受け、英語力の必要性が高まり、採用時に一定のTOEIC®スコアを要件にする企業が増えています。本学では、スコア向上を図ることができるよう、TOEIC®-IPテスト(カレッジTOEIC®)の受験料を1年生全員に1回無償とする制度を新たに開始するなどTOEIC®受験の支援を行い、TOEIC®の成績優秀者の表彰も行っています。その結果、本学キャリアサポートセンターに就職登録を行った3年生の70%が700点以上のスコアを取得し、2011年度も大学全体として900点以上の取得者が62名(内990点満点2人)など、非常に多くの学生が高スコアを取得しています。

#### ■過去3年間の就職率

年度	就職希望者(人)	就職者数(人)	就職率(%)
2009	358	345	96.4
2010	368	346	94.0
2011	345	335	97.1

#### ■客員教授

2009年度より、学術、文化、実業、行政等各種分野における優れた知識・経験を持つ4名の方を客員教授として新たに迎え、講義・講演など学部・大学院における教育に携わっていただいています。

日本文化論、日本人論、中国文学、中国語	毛 丹青
チベットの宗教・思想・社会史	今 枝 由 郎
中国事情、日中関係、中国語通訳	岡 田 勝
スポーツ史	稲 垣 正 浩